



公開委員会のお知らせ



テーマ： 「人体モデルを活用した多領域にわたる傷害研究」

人体モデルはいまや工学だけでなく医学の領域においても欠かせないツールとなりつつある。本会では、医学工学に関わりながらモデルシミュレーションを様々な領域に活用している実事例を3名の皆様にご紹介いただき、インパクトバイオメカニクスに関わる技術者・研究者の方々への情報提供と議論の場とする。

日時： 2025年2月7日（金） 13:30～16:05

会場： オンライン開催

主催： 公益社団法人自動車技術会

企画： インパクトバイオメカニクス部門委員会

参加費： 無料

申込締切日： 2025年2月5日（水）午前10:00

申込方法： 下記WEBサイトよりお申し込み下さい。

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0129>

お問い合わせ： 公益社団法人自動車技術会 技術交流グループ 技術交流課

E-mail： / tech@jsae.or.jp TEL: 03-3262-8235

*****プログラム*****

13:30 - 13:35

開催挨拶 インパクトバイオメカニクス部門委員会 委員長 一杉 正仁 氏（滋賀医科大学）

13:35 - 13:40

議題紹介 インパクトバイオメカニクス部門委員会 幹事 泉山 朋大 氏（マツダ株式会社）

13:40 - 14:20【講演】

頸椎生体力学シミュレーション及び生体組織材料構成則の導入と構築

陳 献 氏（Biomeca TriTech合同会社）

要旨： 逆動力学解析により求めた主要筋力を境界条件として用いた有限要素解析による頸椎シミュレーションを紹介する。人体シミュレーションにとって必要不可欠な生体材料モデルについて、異方性超弾性筋肉構成則の導入と超弾性脊髄構成則の構築について紹介する。

14:20 - 15:00 【講演】

家具衝突時の頭部・胸部骨折に関する有限要素解析 - 人体体格差や家具前面扉の影響 -
伊藤 大輔 氏 (関西大学 社会安全学部)

要 旨 : 仰臥位での家具衝突時における頭部・胸部骨折に注目して、人体体格差や扉の有無による骨折可能性の差異を分析した。その結果、本棚が頭部に衝突した場合頭蓋骨の骨折リスクが高く、特に後頭骨に陥没骨折が生じる可能性があることと、扉ありの本棚が衝突した場合胸郭の変形が大きくなり骨折リスクが高まることを明らかにした。

15:00 - 15:20 【休憩】

15:20 - 16:00 【講演】

人体シミュレーションの医学領域への応用
西田 周泰 氏 (山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

要 旨 : 近年、医療分野ではシミュレーションやボーンモデルを活用した医療機器開発、手術手技トレーニングが急速に進展している。山口大学では、医工獣産学公連携の枠組みで、この分野を支える研究を展開しており、最新のシミュレーションと研究内容の現状について報告する。

16:00 - 16:05

閉会挨拶 インパクトバイオメカニクス部門委員会 委員長 一杉 正仁 氏 (滋賀医科大学)

個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会（以下、本会といいます。）は、公開委員会に参加申込まいただいた氏名、住所、電話番号等の情報（以下、「個人情報」）を、以下の通り取扱い致します。

1. 個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i. 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii. 申込者受付リストの作成
- iii. 自動車技術会の活動（講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業）に関する依頼・ご案内

2. 業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

3. 個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の間合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

4. 問合せ先

公益社団法人自動車技術会 技術・規格グループ tech@jsae.or.jp

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則：<http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー：<http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>